

長年、多くの方に飲まれている「手作り明治蔵新酒」のラベルが、焼酎を飲んだことのない現地の小学生の書から選ばれているところが、面白いなと思いました。| 2年 西村 秋風

ラベル担当は小学生



こいではありません

▲枕崎市では、こいのぼりではなくかつおのぼりなところが、枕崎ならではの、面白いなと思い制作しました。町にも空にもかつおが泳いでいるのが印象的でした。| 1年 永山 愛夏

1800号記念

広報 まくらざき × 鹿児島県立短期大学 ビジュアルデザイン研究室



ビジュアルデザイン研究室  
鹿児島県立短期大学 生活科学科 生活科学専攻の、ビジュアルデザインを学ぶ研究室。ポスターやロゴなどの制作を学び、企業や自治体との活動も行う。

1年 吉留 真優 1年 永山 愛夏  
1年 南新 凜 2年 西村 秋風 2年 國武 ひわ

枕崎の魅力を手元にデザイン!

昨年12月に、西村秋風(あいか)鹿児島県立短期大学現2年)が枕崎市を題材に制作したポスターがRethink PROJECT(最優秀)賞を受賞し、本紙790号で取材していただいたことをきっかけに、「広報まくらざき」と鹿児島県立短期大学(以下、本学)のコラボが実現しました!本紙の創刊から800号を記念して、本学の生活科学科生活科学専攻ビジュアルデザイン研究室に所属する学生たちが、本紙の表紙デザインや「ほっとホットフォトニュース(16・17ページ)」の紙面リニューアルなどを担当しました。このページも私たちが制作しています。

今回のコラボに向け、実際に枕崎を訪れ、様々な魅力を発見しました。町をより良くしようと行なわれている取り組みや枕崎のグルメにカルチャー...そんな枕崎の魅力を伝えるべく、勝手にポスターにしちゃいました!

枕崎を研究中!

まくらざきはいやはんかなあ

枕崎をテーマに卒業研究を行っています。過去にあった「黒島流れ」から活発で芯の強い枕崎の女性をキーパーソンに、枕崎市の魅力をお聞きしています。枕崎で頑張る女性を大募集!少しでも興味がある方は、下記からご連絡ください。

枕崎を広めた鰹節行商の女性たち

明治に起きた、「枕崎の海難史上最大の悲劇」とも呼ばれる海難「黒島流れ」。大きな被害に遭い、町が危機に陥りました。そんな枕崎を救ったのは、「鰹節はいやはんかなあ」と九州を歩いた女性たち。このことがきっかけで、「鰹節といえば枕崎」のイメージが定着したと言われています。

ご連絡はこちらから!

連絡先: 西村秋風(鹿児島県立短期大学 2年)  
メール: westautumn.009@gmail.com  
Instagram: @makurazaki\_ayahankana



ご協力、よろしくお願ひします!



枕崎流のおもてなし

ポスターはこちらからでもご覧になれます。

▲枕崎観光で受けたおもてなしがとても嬉しかったため、そのおもてなし精神を表現したいと思いピンタ料理と平手打ちのピンタをかけてデザインしました。| 1年 吉留 真優



秋風さんのポスターをきっかけに訪れてみたかった枕崎駅。始発・終着駅ならではの景色は壮大でした!辿り着く場所が枕崎なら安心して眠れそうです。| 2年 國武 ひわ



寝過ごしても大丈夫



だしが飲み放題!?

▲枕崎お魚センターでは、美味しいかつおだしが飲み放題で驚きました!ここでしか体験できないサービスを広めたいと思い、このポスターを制作しました。| 1年 南新 凜